

たけや

2020. 9. 24

自主学童保育ささきは177

〈キャンプファイヤーの集い〉みなさんご協力ありがとうございました

初めてみんなで野外調理とかまどでの火おこしからの炊事ができました

6月のご飯作りの日は、ずと雨降りましたので室内調理の人も多かったです。今回は全員外でできました。練習の成果が順調にトントン外なので、^{ソネキ}ガスも燃えて行くと、^{ソネキ}にもならず切り終わりました。その後は今年初のかまど炊事。3年以上集合!! にしたけど、やってみて!!。1、2年も集合して、火をつけるところからとり囲んで見守ります。新聞を丸めて、たきつけ木をのせて、太いマキをのせて、マキ



で火をつけるのは3年生。チョビりしめてなかなか燃えないマキをドキドキしながらする午元をみんなで見つめて、3年、みんなでつけたかたけと、ヤギ前に燃え上り、ちや、た

3年生ごめんね。今度は焼焦の時に付けてもらうね。カマドは2つ、ドライカレーと、マカロニサラダのお湯わかし用、水からお湯を沸騰させるのはなかなか大変。そろそろお湯を開けても泡がフワフワあるだけ。あおげ! マキ集めろ!! と上級生から指令がとびと、ソレ!! と杯に散らしてマキを葉のたり、あおぐ場所に入り込めな!! 1、2年生は、あおいでいる上級生を「頑張り!!」とあおいたり、1年生は、マキが燃えてるのを見るだけで、うれしくて「スコイ!!」「燃えてる!!」「灰も出てる!!」

沸いたお湯にマカロニを入れたり、ドライカレーの肉や野菜を炒めたり... 調理台では、スープを作ったり、ゆで上がったマカロニにツナやコーンを混ぜて味付けして、^{ソネキ}フマニは味見、ウーンもうちょっとかなと、まだまだ味見... ひまを見ては遊びながら、ご飯作れると、野外ならではの光景です。

こんな時はみんな働き者のささは、子達、盛り付け本1年生用 ^{ソネキ} を見せると「OK!」これ2年用、3年用、チョットずつ増やすね。「エ〜ッ 6年用、て山盛いのネエ?」カレーも、マカロニサラダもた、ぶり盛り付けて、5月に作った ^{ソネキ} で、みんなで空の下で食べました!! おいしかったです。

後片付けは、早くから来てもらったお母さん達に、おかり、や、て頂き、キャンプファイヤーが始まる頃には、おかり片付けていて本当に助かりました!! ありがとうございます。

キャンプファイヤーも雨も降らず、「焚火部」と「軽音楽部」の運営とOGの全面的なご協力のもと、お父さん達に準備して頂いて盛大にできて、子ども達も大満足だったようです!!

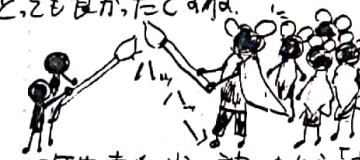


軽音楽部
やはり生ギターは格別です!!
練習を始めると子ども達がまわりに集って取り出して、大合唱に!!
終、もう一回!! とアンコールしていました。

焚火部
ファイヤー用のマキの用意も燃えさがる木をくべて炭の演出もして、ベテランファイヤーマン達、子ども達の出し物を夜で燃らして、ピピッ! 1時間半で終わらせる、スコイ!!



1年生の方は70と鬼おれた方もいたか? / 4人の方達の感想は、
「できて良かったね! 来年は清潔に来て、もと盛大にやろうね!!」
子ども達の歌もスタンツも、と、とても良かったですね。



未来星から来てくれたお母さんです!!

3年生達も火の神さまから「未来を照らす火」をもらえて良かったですね。

青少年の家の職員さんにも「雨が降らなくて良かったですね。降ったら大変だなと心配してました。大勢で盛大にできて良かったですね」と言って頂きました。

今年のキャンプは異例すぎて、色々な話し合いを重ね、議論を重ねました。反省点も多くありますが、最後の「キャンプファイヤーの集い」には、ささはの子供達全員が参加できて、1つの火を見つめることができて、本当に良かったです。初めての1年生、リーダーの3年生、現役参加最後の6年生をはじめ、それぞれの経験をし、役割を担うことができて、良かったです。みなさんのご協力のおかげです。

これから、まだ心配な状況は続くので、気を引き締めながら、子ども達の意欲が湧いて行けるように試行錯誤していきたく思います。

お迎えの時や、懇談会の際にぜひ感想を聞かせてください。写真については、後ほど報告します。